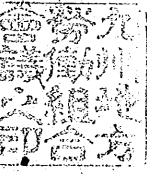


九州地方協議會 第三回年度大會議事梗概報告



日時 昭和九年十二月二十八日午後七時  
會場 製綢小倉博愛會館大講堂  
出席代議員 五十三名 (海員協會七名、日本製紙從業員組合十一名、日本労働總同盟九州地方會十五名、日本海員組合十五名、日本港務從業員組合五名)

一 開會の辞 徳田吉吉(總同)

一 議長挨拶 (司會者任の勸議成立し、司會者の推薦で土田保一君を指命、満場一致拍手で承認)

一 議長挨拶 土田保一(海協)

一 副議長並に大會書記選任 (議長指命による)

副議長 丹後甚市(製紙) 大會書記 奥村光天(總同)

大會委員の任命 (議長指命による)

久保時造(總同) 飯島研次郎(海組) 江田義治(海協) 黒木欣三(港務) 柴田勇平(製紙)

一 祝詞 社會大衆党之畑支部 黒木本造氏、全口農民組合福岡縣聯合會 藤永善太郎氏、社會大衆党八幡支部 長野日新氏、

一 祝電 日本労働總同盟本部、全神戶地方協議會、全中部地方協議會、日本海員組合本部、海員協會本部、日労働總同盟本部、福岡吉成、全口労働組合同盟又ツツ(ナ)、東海航運業員組合、日本海員組合、支那支隊

一 資格審査に用いる大會委員會の報告 江田義治(海協)

一 代議員歓迎の詞 白木清三(總同) 西本一夫(海組) 書記長 伊藤麻卯四郎(總同)

一 二 一般報告並に事業報告 (別紙大會報告書記載の諸事業並に委員組合海員協會有り、事業として洞海漁業(大口船組)の組合設立の協力、日本海員組合並に同盟の門司、一隊の計画に力を出し、防衛拡張、更上号等の苦闘を主張するや、報に、新開網の報告、これに

其工場法、鉱山法、労務法、鉱業扶助法、脱法違反に対し、検察当局が依嚴する、摘発と法務するに至り、事實に日本労働總同盟が依る事業、これより、長手と重なる、我等、主張を依るものあり、旨の報告を併せて精場(政承認)

一 會計報告 女 計 飯島研次郎(海組)

(報告書参照)

會計報告(在在)用する大會委員會の報告

報告書記載の會計報告を會計長著、領以証意、精査結果相違なき旨の報告、満場一致會計の報告を承認

一 議案採択に用いる大會委員會の報告 久保時造(總同)

一 議案採択に用いる大會委員會の報告 (議案採択の四議案を悉く採択する旨の承認決定す)

大會議事 (議長更替)